



製品を使っているときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

[対応するカメラについて](#)

[各部の名称](#)

[準備](#)

[本体と付属品を確認する](#)

[カメラに取り付ける／取り外す](#)

[指向特性と周波数特性について](#)

[本機について](#)

[使用上のご注意](#)

[主な仕様](#)

[商標について](#)

ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

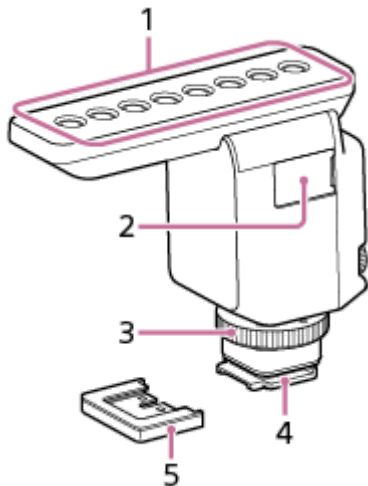
## 対応するカメラについて

---

本機は、マルチインターフェースシューに対応したマイクロホンです。  
本機に接続可能なカメラについては、以下のサイトでご確認ください。  
<https://www.sony.net/dics/b1m/>

## 各部の名称

### 本体（上面、側面、底面）



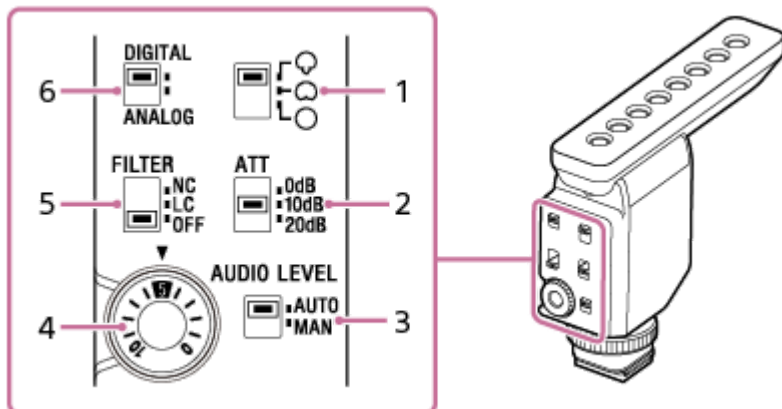
1. マイク
2. マイクロUSB端子
3. 固定ダイヤル
4. マルチインターフェースフット

#### ご注意

- 端子部を直接手で触れないでください。

5. 端子保護キャップ

### 本体（後面）



1. 指向性切り替えスイッチ  
「Q」：鋭指向性  
正面に鋭い指向性を持ちます。周囲の音を抑え、カメラ正面の音を強調して収録できます。  
「O」：単一指向性  
背後の音は抑えつつ、前方の音を幅広く収録できます。

「○」：全指向性

全ての方向に等しい感度を持ちます。環境音を積極的に収録したい場合や、撮影者の声も併せて収録したい場合に選択します。

## 2. ATTスイッチ

収録したい音声の大きさに応じて選択します。大きい音を歪みを抑えて収録するには「20dB」に、小さい音を増幅して収録するには「0dB」に設定します。カメラのレベルメーターやヘッドホンで音量を確認しながら設定することをおすすめします。

## 3. AUTO/MANスイッチ

AUTO：録音レベルが自動的に調節されます。

MAN：録音レベルをAUDIO LEVELダイヤルで調節できます。

## 4. AUDIO LEVELダイヤル

AUTO/MANスイッチが「MAN」のとき、録音レベルが調節できます。

カメラのレベルメーターやヘッドホンで音量を確認しながら調節することをおすすめします。

## 5. FILTERスイッチ

NC：ノイズカットフィルターを使うときに選択します。耳障りな雑音をデジタル信号処理で効果的に除去します。音質に違和感が生じる場合には「OFF」にします。

LC：ローカットフィルターを使うときに選択します。風切り音や空調ノイズ、振動ノイズなどの不要な雑音を低減します。

OFF：フィルターをオフにします。

### ご注意

- 静かな環境で、カメラを手持ちで使用したときなどに微小な振動音が記録される場合があります。振動音が気になる場合は、FILTERスイッチを「LC」（ローカット）に設定してお試しください。

## 6. DIGITAL/ANALOGスイッチ

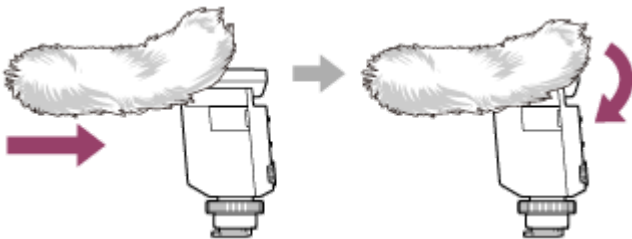
デジタル入力／アナログ入力を切り替えます。

お使いのカメラがマルチインターフェースシューのデジタルオーディオインターフェース対応機器の場合は、「DIGITAL」に切り替えてください。

本機とカメラとの間をデジタル信号で伝送することにより、ノイズの混入を抑えた音声収録を行うことができます。

## ウインドスクリーンについて

本機のマイク部分にかぶせ、風や息が本機に直接当たるときに生じるノイズを低減します。



### ご注意

- ウインドスクリーンが雨にぬれた場合は、本機から外し陰干ししてください。

## 関連項目

- [対応するカメラについて](#)
- [カメラに取り付ける／取り外す](#)
- [指向特性と周波数特性について](#)



ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

## 本体と付属品を確認する

---

万一、不足の場合はお買い上げ店にご相談ください。

( ) 内の数字は個数です。

- ショットガンマイクロホン (1)
- ウィンドスクリーン (1)
- 端子保護キャップ (装着済み) (1)
- ケース (1)
- 印刷物一式

ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

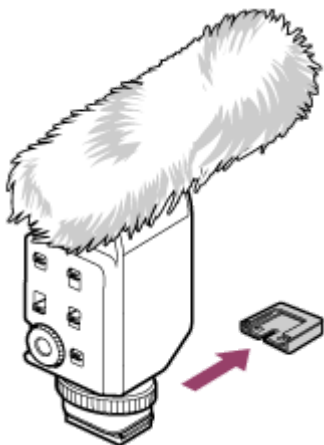
## カメラに取り付ける／取り外す

カメラにショットガンマイクロホンを取り付けます。

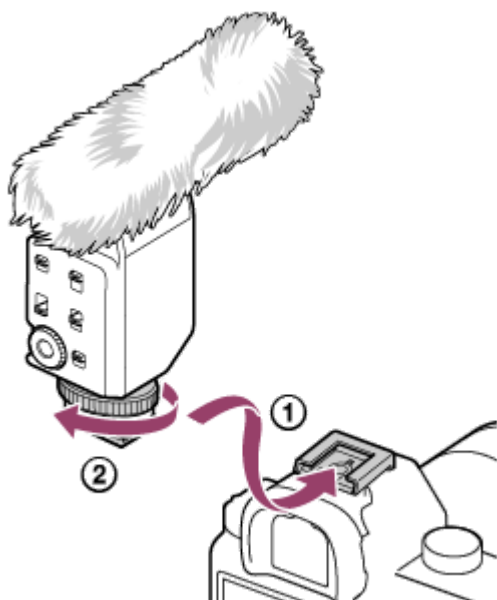
### ご注意

- 取り付け／取り外しの際には、カメラの電源をオフにしてください。

### 1 本機から端子保護キャップを取り外す。



### 2 本機をカメラに取り付け（①）、固定ダイヤルをLOCK方向に回してしっかり固定する（②）。



本機をカメラに取り付けると、自動的に内蔵マイクから外付けマイク（本機）に切り替わります。本機が差し込めないときは、固定ダイヤルを止まるまで反時計回りに回してから差し直してください。

### 3 カメラを操作して録音を行う。

詳しくは、カメラのヘルプガイドをご覧ください。

## ショットガンマイクロホンを取り外すには

カメラの電源をオフにし、固定ダイヤルを止まるまで反時計回りに回してから、本機を手前にスライドさせてください。

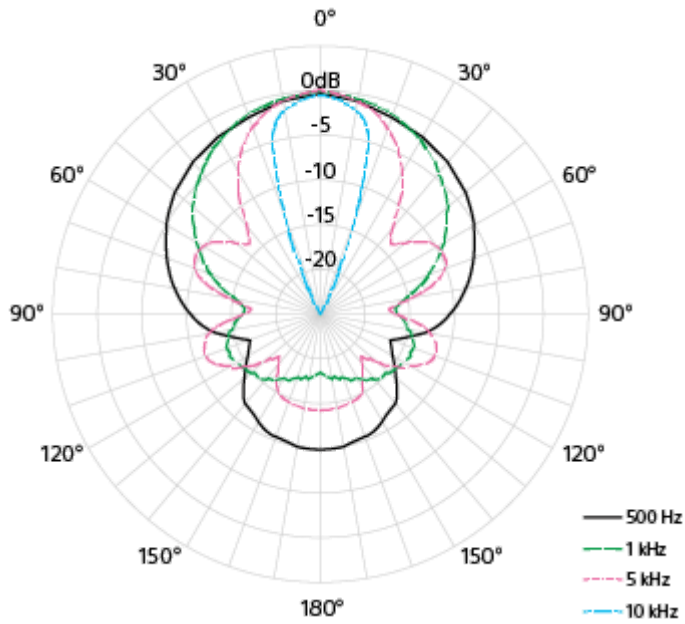
5-007-783-01(1) Copyright 2019 Sony Corporation



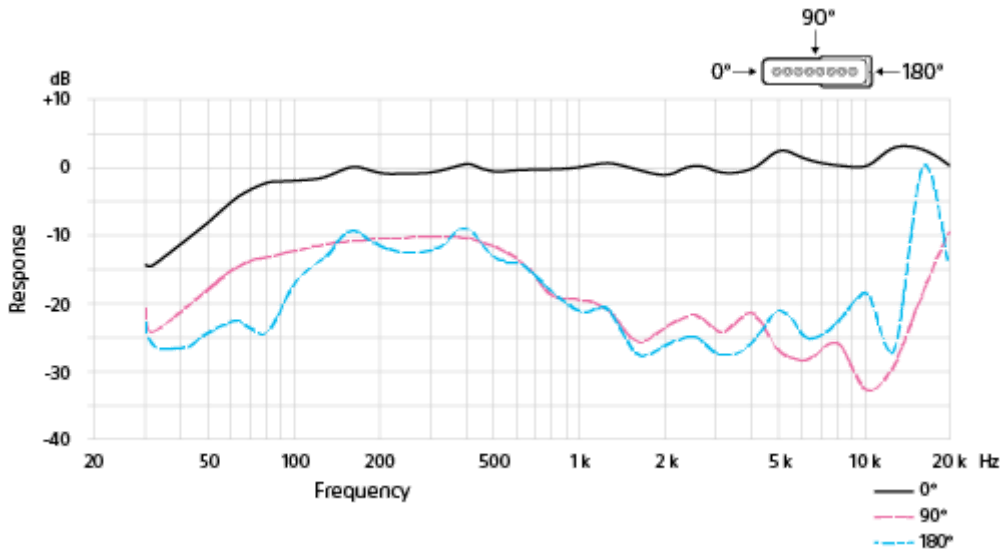
ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

## 指向特性と周波数特性について

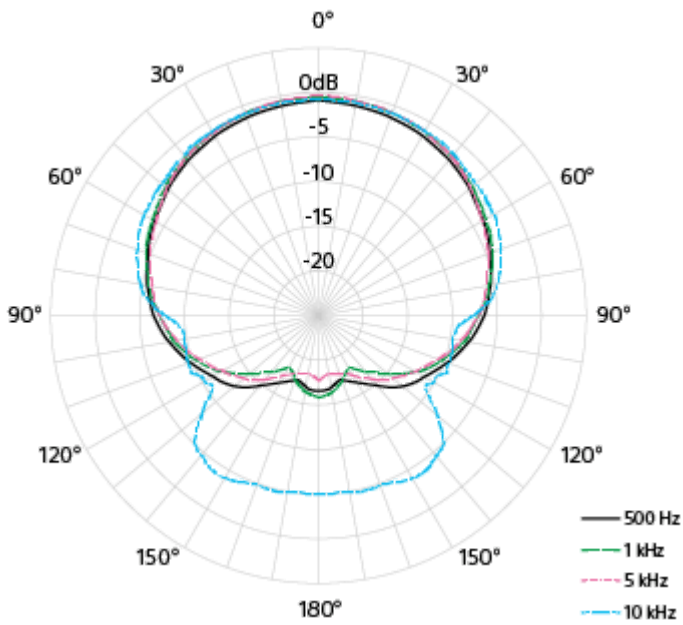
### 鋭指向性の指向特性



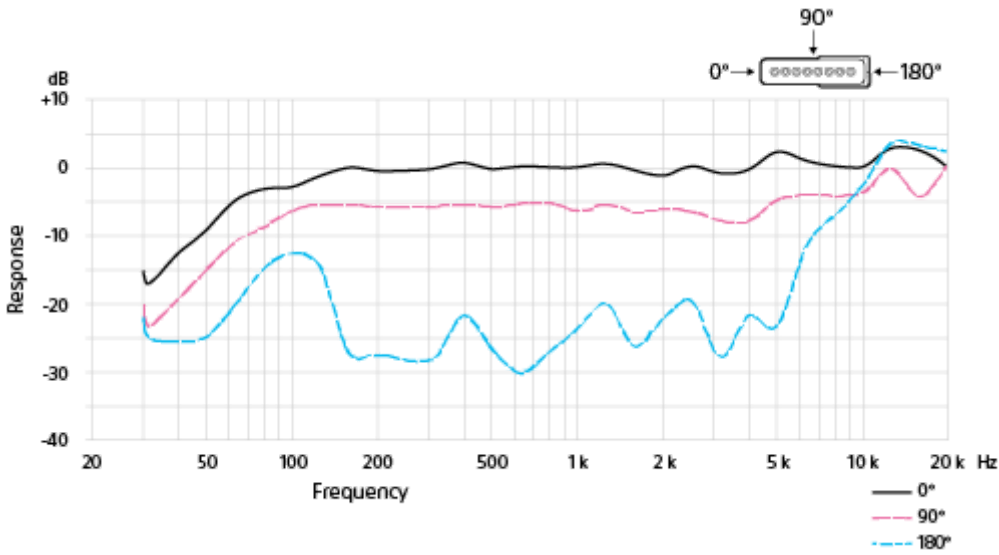
### 鋭指向性の周波数特性



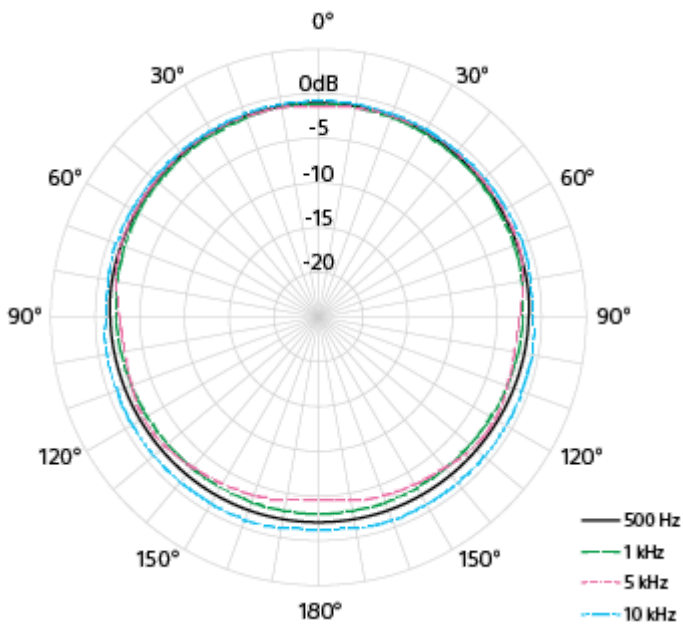
### 単一指向性の指向特性



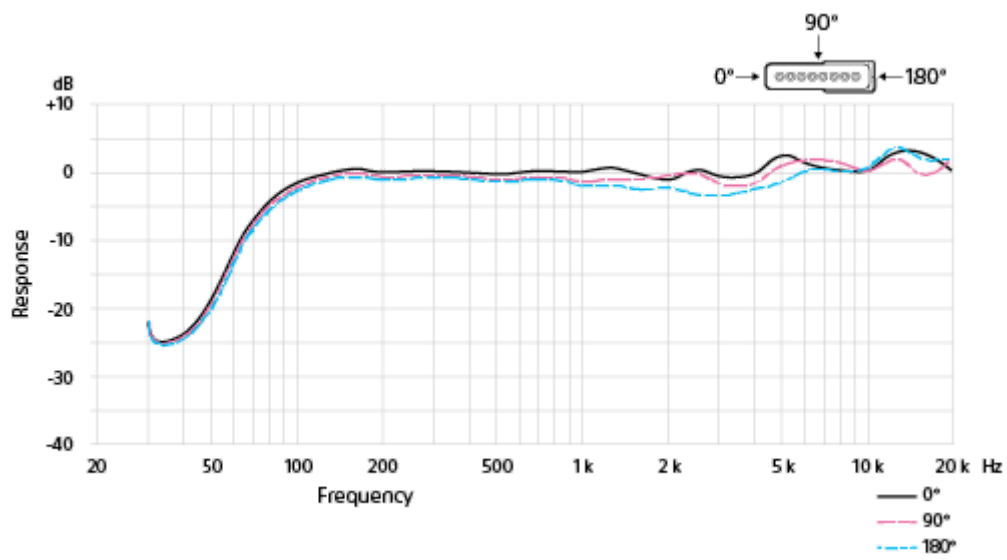
**単一指向性の周波数特性**



**全指向性の指向特性**



**全指向性の周波数特性**



5-007-783-01(1) Copyright 2019 Sony Corporation

ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

## 使用上のご注意

- 端子部の破損防止のためにも、本機を持ち歩く際は、カメラから取り外して付属の端子保護キャップを取り付け、ケースに入れてください。
- 録音中はカメラやレンズの作動音、操作音などが記録されてしまうことがあります。録音中に本機に触れると、ノイズとして録音されてしまいます。
- カメラ本体での音声モニタリングや記録時、音声に若干の遅延が生じる場合があります。
- レンズ交換の際、レンズおよびカメラボディにウインドスクリーンの繊維が付着していないか確認してください。付着している場合は、ブロアーなどで繊維を取り除いてからレンズ交換をしてください。
- マイクにほこりや水滴などが付着していると、正しく録音されないことがあります。取り除いてから使用してください。

ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

## 主な仕様

形式	バックエレクトレットコンデンサー型
周波数特性	40 Hz～20,000 Hz
指向特性	鋭指向性／単一指向性／全指向性（切替）
正面感度 <sup>*1</sup>	-20 dBFS (0.1 Pa、1 kHz)
固有雑音 <sup>*1 *2</sup>	14 dB SPL以下 (0 dB=2×10 <sup>-5</sup> Pa)
風雑音 <sup>*1 *3</sup>	50 dB SPL以下 (ウインドスクリーン未装着時) 30 dB SPL以下 (ウインドスクリーン装着時)
最大入力音圧レベル	120 dB SPL <sup>*1 *4</sup>
ダイナミックレンジ <sup>*2</sup>	106 dB以上
動作温度	0 °C～40 °C
保存温度	-20 °C～+55 °C
外形寸法 (約)	27.4 mm × 81.8 mm × 99.3 mm (幅／高さ／奥行き) (ウインドスクリーン、突起部含まず)
質量 (約)	77.3 g

\*1 AUTO/MANスイッチ= AUTO、ATTスイッチ= 10dB

\*2 DIGITAL/ANALOGスイッチ= DIGITAL

\*3 マイクロホンの各方向に風速2 m/秒の気流を当てたとき、マイクロホンに発生する雑音出力の平均値を等価入力音圧に換算した値。(0 dB = 2×10<sup>-5</sup> Pa)

\*4 マイクロホンの出力信号が1 kHzで1%の波形ひずみを生じる入力レベルの等価入力音圧換算値 (0 dB = 2×10<sup>-5</sup> Pa)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

ショットガンマイクロホン  
ECM-B1M

## 商標について

---

- マルチインターフェースシューはソニー株式会社の商標です。

5-007-783-01(1) Copyright 2019 Sony Corporation